



文部科学大臣表彰を受賞したアイムの技術

令和6年度文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞 受賞

受賞業績名

食品用途向け鮮度保持フィルムの考案

あきらめてませんか？そんな困り事を解決する「I-SCH」

SDGsに貢献し世界中で、食品ロス削減効果

2020/11/06~2021/04/06(151日間) ※約5か月(各75日)

【観食品】 歩留率80% 【I-SCH】 歩留率96%

2%塩化カルシウムによる鮮度保持効果

安全性を高めた防錆効果

エチレンによる追熟抑制

清水白桃による鮮度保持

アイムの特許技術で「できないよな？」そんな困り事を解決しませんか？



令和6年度 文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞

受賞業績名
食品用途向け鮮度保持フィルムの考案

受賞者 川本 晃己
(アイム(株)本社工場)

これまでは、工業向け製品が多く、年間を通しての出荷が不安定であった。比較的安定した市場である食品分野というに加え、SDGも含めた検討で、世の中で問題視されているフードロス、それによるゴミの問題にも着目し、鮮度保持フィルムの開発に取り組んだ。新たに開発したフィルムは、従来のフィルムに比べて、鮮度を保持するだけでなく、エチレンガスによる追熟抑制効果も発揮する。また、安全性を高めた防錆効果も実現している。

※科学技術分野の文部科学大臣表彰について

文部科学省では、「科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を取った者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与すること」を目的とする科学技術分野の文部科学大臣表彰を定めております。